

### 環境を科学する！体験デー今年も開催

6月30日（土）、環境科学研究センター恒例の「親子で楽しむ環境科学体験デー」を開催しました。メイン会場となった当センター環境情報棟では、たくさんの方々に賑わいました。

好評だったのは、「はんこ」づくり。発泡スチロール片をオレンジの皮に多く含まれる芳香油「リモネン」で、自分の思いのままに描いた絵柄にそって溶かしていく。そうすると、凸版や凹版のはんこができあがります。参加されたのは、小学校女子の皆さんであったことから、マンガのキャラクターやきれいな花の絵柄が多く、とてもよい出来栄でした。

「オリジナルはんこ」づくり  
あまい柑橘系の香りがする中で、イメージもふくらむ…？



「空気砲」発射！  
発射したあとの煙はどんな形？  
ドーナツ？それとも…？？？



テレビの科学番組でもおなじみの空気砲。発射された煙の形はドーナツですが、もし発射口が☆や△だったらどうなるか・・・どんな形でも、「ドーナツ」になります。なぜそうなるか“しくみ”がちゃんとあります。小学生には難しかったようですが、熱心に聴き入っていました。

このほか、水蒸気の圧力で走る「ポンポン船」、スライムづくり、水生生物観察などなど盛りだくさんのイベントでした。



音響かしポンポン船



川に棲む生き物



ヌルめるスライム



放射線の観察



B玉コースター、盛況



見える！騒音



水のおよごれを測る



ごみゼロくんが来た！



# 夏休み親子科学教室開催!

~~~~~身近な科学にふれる~~~~~



## オリジナル芳香剤をつくろう!

=8月1日=

どの家庭にも置いてある“芳香剤”。いやーなニオイを消しつつ、よい香りを放ちます。この芳香剤、実は科学によって作られています。ニオイを消すには、ニオイの成分そのものをなくすことや強いにおいで隠すといった方法がありますが、今回は強いにおいで隠す一般的な芳香剤を用いて実験しました。芳香剤には、高分子吸収剤が入っており、水を吸収する性質があります。一方、よい香りのもとである香料は「油」なので吸収されません。そこで、高分子吸収剤に吸収させるために、水に油である香料が混ざっている必要がありますが、混ざするにはどうするか? そう、洗剤に多く含まれる「界面活性剤」を加えます。そうすると香料を含んだ水が高分子吸収剤に吸収され、芳香剤の出来あがりです。香料には、オレンジ、バラの木、ヒノキ、ジンジャーなど、10種類の香料を用意しましたが、一種類だけの人や、数種類を混ぜ合わせた人がいて、芳香剤づくりよりも、オリジナル「香り」づくりを楽しんでいたようでした。芳香剤をつくるよりも香水をつくったほうがよかったかな?

いい香りのする油だよ



## 水をきれいにする方法

=8月2日=

人々が毎日飲んでいる「水」この水は、どうやって作られているでしょうか。川やダムの水は直接飲めませんので、浄水場では細かなゴミを取り除いたあと、殺菌消毒されて飲める水にします。今回、浄水場で行われているしくみを実験室でできるミニ版にして学習しました。実際の浄水処理で用いる砂、凝集剤、活性炭を使って、色や濁りをつけた水をそれぞれに注ぎ入れ、ろ過、凝集沈殿、高度処理のしくみを確認しました。色や濁りがなくなった水を見るやいなや、子どもたちや保護者から「おーっ」と驚きの声があがりました。大人子ども問わず、楽しい学

きれいになるの???



砂や活性炭をうまく詰めないと・・・?



あっ、きれいになった!

習だったのではないのでしょうか。

来年もワクワクするような科学教室を行う予定です。どうぞご期待ください。



参加ありがとうございました! 次回の夏休み親子科学教室、お楽しみに。